

後援会役員
リレーコラム

隔世の感

30数年前、今のふれあい工房の前身であるふれあい農園ができました。

障害を持つ子供たちが集い、働くことのできる場所が欲しい、という親御さん達の強い願いから、町が提供してくれた町有地に、募金で集めることのできた浄財500万円を使って建てられた施設で、勿論、無認可の作業所でした。

理解のある地主さんに恵まれて、農地も借りることができ、まずは農業をすることから始めようと、最初はじゃがいもやさつまいもなどの比較的栽培の簡単なものから取り組みました。しかし、作業所とは本来利用者がそこで働いて、多い少ないはともかく、何らかの報酬を得ることが目的なのですが、野菜だけではとても報酬など出すことはできません。

そこで、神峯園が100本のブルーベリーの苗木を寄贈し、併せてブルーベリーの苗木生産を委託することになりました。ブルーベリーの実と苗木の販売で、かなりの収入が入ることになり、また神峯園の指導で、ジャムの製造販売もするようになりましたので、利用者に報酬を支払うことができるようになり、ふれあい工房に移行する前には、月額3万円という県内でもトップクラスの作業所となっていました。

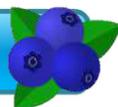
そして今、ふれあい工房はベーカリーほか、アルファの経営、農家の農作業のお手伝いなど、さまざまな分野に拡大を遂げ、そこで働く利用者たちも技術を身につけて、健常者と変わらない生活を送っています。

特筆すべきことは、利用者たちか何の違和感も無く、大崎上島町の中に溶け込んでいることです。ふれあい農園がスタートした頃は、まだ身内に障害者がいることを、あまり世間に知られたくないという考えを持った親御さんも多く、子供を遠隔の施設に預けるといった方も見受けられました。こうした空気の中で、子供たちを外に出し、できる限り町内の人たちに障害の子たちを知ってもらい、ふれあいを持ってもらおうという趣旨の下、ふれあい農園が開設されたのです。

障害を持つ子供たちが当たり前のように働き、周囲の人々もそれを当然のこととして受け止める。私たちが目指していたのは、こんな社会でしたが、少なくとも大崎上島町ではそれが実現したといっても良いのではないのでしょうか。

今から30数年前を振り返ると、隔世の感がありますが、社会とは、日々たゆみなく努力し続けることによって、いつか理想は実現すると、改めて実感する次第です。

ブルーベリー真っ盛り!



就労支援課
(第2ふれあい工房)

第2ふれあい工房 農作業班ではこの時期ブルーベリーの収穫をしています。午前は収穫で、午後からその選別と発送の準備です。毎年多くの方々より生食用ブルーベリーの注文を頂き、その対応に追われています。

今年は空調服を購入して利用者の皆さんに使って頂いていますが、この時期の猛暑なかなか大変です。

熱中症対策としては頻回にいつもより長い時間の休憩をし、スポーツドリンクや塩飴を利用していますが、一番は日陰です。

広い緑の畑に真っ白いテントがポツと、実はこのテントは後援会より寄贈して頂いたもので休憩時には日差しから逃げる様に利用者の皆さんテント下に入っています。

ブルーベリーを購入して頂いたお客様からの「美味しかった。」との声を励みに、喜びに、今年の夏も乗り切ろうと思います。



ふれあい工房アクセサリ販売中です

大崎郵便局様のご厚意でふれあい工房のアクセサリを局内で展示販売しております。ふれあい工房の利用者さんが真心こめて作ったアクセサリが多数並んでいます!

気に入った作品が見つかりましたら、ぜひお手に取ってみてください。

おすすめは「マスクストラップ」!

いまだ出口の見えないコロナ渦ですが、少しでも早い収束を願って作りました。マスクのお供にいかがでしょうか?

お代はコーナーに貯金箱を設置していますので、そちらへお願いいたします。

大崎郵便局様にお立ち寄りの際はぜひご覧下さいませ♪

生活支援課
(生活介護&ベーカリー)



大崎郵便局内の売り場

グループホームの近況



グループホーム課
(ひまわり&オレンジハウス)

グループホームひまわり・オレンジハウスでは、昨年に続いて新型コロナウイルスの影響もあり我慢の日々が続いています。その中で8月1日よりサテライト住宅へ1名の方が入居され、地域に出での生活がスタートしました。夕食時には、サテライト住宅に入居されている2名のご利用者もグループホームひまわりに来所されています。テーブルにはアクリル板の設置や対面にならないように、新型コロナウイルス対策をしながらみんなで夕食を食べています。



職員紹介

道教比呂子さん (相談支援課 支援員)



地域活動支援センターらんどの支援員として7月から勤務しております、道教比呂子です。

平成18年~設立当時のふれあい工房で生活支援員として勤務した経験があります。趣味は子どもたちと犬と夕方のお散歩に行くことと、海で遊ぶことです。おかげで真っ黒に日焼けしています。

新しい仲間が増えました!

坂本あいさん (生活支援課 生活支援員)

ふれあい工房生活支援課で6月から働いています、坂本あいです。趣味はコナンをみることとトロンボーンです。トロンボーンは3年ほど吹いてませんが、また再開したいと思っています。島には2月に来たばかりで、方言が分からないので、色々教えていただけたらうれしいです。ちなみに私は長崎出身です。(笑)皆様よろしくお祈りします!



佐藤達也さん (グループホーム課 宿直員)



6月に福島県から移住し、大崎福祉会で宿直業務に入りお世話になることになりました。大崎上島がとても気に入っております。早く業務に慣れて、みなさんのお役に立てるよう、努めてまいりますのでよろしくお祈りします。趣味は、ゴルフと旅行です。

第11回ふれあい工房後援会定期総会が開催されました。

令和3年6月30日(水)、第2ふれあい工房にて開催いたしました。今回も新型コロナウイルス対策の観点から規模を縮小して開催いたしました。昨年同様席の配置を工夫して、ソーシャルディスタンスを保ち、3密を避けながら進行しました。



ふれあい工房後援会 年会費納入のお願い

ふれあい工房後援会は、「ふれあい工房」の活動を物心両面において後援するための諸活動を行うことを目的としています。皆様にご理解をいただき、下記のとおり年会費の納入をよろしくお願いいたします。

(納入締め切り:令和3年9月末までにご利用します。)

一般会員 1口 年額1,000円

法人会員 1口 年額5,000円

ふれあい工房商品券の発行

ふれあい工房関連事業全店(ホガラカ、アルファ、ふれあい工房、第2ふれあい工房等)で利用出来る商品券を、一般会員の方に200円、企業会員の方に400円を同封しております。是非この機会にご利用ください。

◆年会費納入方法について

恐れ入りますが、同封の振込み用紙にてお振込みください。
※既に今年度会費納入済みの方にも入れ違いに振り込み用紙を同封している場合がありますが、ご容赦ください。

内 容	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
前年度繰越金	111,000	111,949	△ 949	
令和2年度年会費	400,000	387,000	13,000	一般会員 123件 (1,000×123=123,000) 法人会員 30件 (5,000×30=150,000)
事業収入	150,000	0	150,000	
利息	1,000	53	947	ゆうちょ定期貯金利息収入 (新規事業積立金特定預金)
収入合計	662,000	499,002	162,998	
内 容	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
ほのぼの発行費	48,000	30,364	17,636	ほのぼの発行費用(第13~14回) コピー用紙・カウンタ料金、郵送料
役員・総会費	40,000	27,354	12,646	総会案内ハガキ代、案内送付代、お茶代等
消耗品費	30,000	2,136	27,864	送付用宛名ラベルシート
利用者余暇支援費	50,000	43,000	7,000	利用者旅行負担金 (81,000円×43人)
会員増強推進費	43,000	41,145	1,855	ふれあい工房商品券 (24,000円) 会費払込料加入者負担 (17,145円)
イベント協賛費	250,000	0	250,000	
雑費	10,000	1,973	8,027	残高証明書発行手数料(3通分) 払込用紙印字手数料
新規事業積立金	150,000	150,053	△ 53	令和2年度末積立金残高 850,119円
予備費	41,000	0	41,000	
次年度へ繰越		202,977	△ 202,977	
支出合計	662,000	499,002	162,998	

内 容	予 算 額	備 考
前年度繰越金	202,000	
令和元年度年会費	400,000	一般会員1,000×200円=200,000円 法人会員5,000×40円=200,000円
預金利息収入	1,000	
収入合計	603,000	
内 容	予 算 額	備 考
ほのぼの発行費	48,000	年3回発行(7月,11月,3月) 16,000円(切手代、用紙代、ポスティング料)×3回 その他
役員・総会費	40,000	総会1回 @30,000×1回、 役員会 @3,000×2回 その他
消耗品費	30,000	封筒購入費用他
利用者余暇支援費	50,000	利用者余暇活動への支援金
会員増強推進費	48,000	ふれあい工房商品券の発行 一般会員 @200円×100件×1回=20,000円 法人会員 @400円×20件×1回=8,000円 会費払込料加入者負担 20,000円
活動協賛費	150,000	ふれあい工房・後援会活動費用等
雑費	10,000	
新規事業積立金	150,000	
予備費	77,000	
支出合計	603,000	